

漢字の書 行書 〽 『行書』 の基本を押さえよう

一年 ( ) 組 ( ) 番 氏名 ( )

☆行書の主な特徴  
〽 行書の基本!!!

①点画 (一) (二) (三) (四) (五) (六) (七) (八) (九) (十) (十一) (十二) (十三) (十四) (十五) (十六) (十七) (十八) (十九) (二十) (二十一) (二十二) (二十三) (二十四) (二十五) (二十六) (二十七) (二十八) (二十九) (三十) (三十一) (三十二) (三十三) (三十四) (三十五) (三十六) (三十七) (三十八) (三十九) (四十) (四十一) (四十二) (四十三) (四十四) (四十五) (四十六) (四十七) (四十八) (四十九) (五十) (五十一) (五十二) (五十三) (五十四) (五十五) (五十六) (五十七) (五十八) (五十九) (六十) (六十一) (六十二) (六十三) (六十四) (六十五) (六十六) (六十七) (六十八) (六十九) (七十) (七十一) (七十二) (七十三) (七十四) (七十五) (七十六) (七十七) (七十八) (七十九) (八十) (八十一) (八十二) (八十三) (八十四) (八十五) (八十六) (八十七) (八十八) (八十九) (九十) (九十一) (九十二) (九十三) (九十四) (九十五) (九十六) (九十七) (九十八) (九十九) (一百)

《行書》
《楷書》

(一) 点画 (二) 曲線的 (三) 形 (四) や (五) 方向 (六) が変化することがある。

《行書》
《楷書》

(七) 連続 (八) することがある。

《行書》
《楷書》

(九) 省略 (十) されることがある。

《行書》
《楷書》

②楷書とは (一) 筆順 (二) が変化することがある。

《行書》
《楷書》

# 『蘭亭序』の『流觴』・『幽情』・『惠風』を書こう！

一年（ ）組（ ）番 氏名（ ）

## 《目標》

行書の特徴を理解し、蘭亭序の変化や抑揚に富んだ表現をしよう！

## ☆蘭亭序について

《時代》（東晋）時代・（353）年  
 《筆者》（王羲之）（書聖）  
 会稽山の麓にある蘭亭に名士（41）人を  
 招き、（禊）の儀式を行った。  
 その後（曲水）の宴という（詩会）を  
 催し、各自が作った詩をもとに（詩集）を編  
 んだ。この詩集の（序文）の（草稿）が  
 『蘭亭序』である。



## ☆鑑賞

『蘭亭序』の第一印象を一言で書いてみよう！ 教科書 p.42~51 資料集 p.30~32

【※】

（ ）なので（※）

## ☆鑑賞のポイント

〜ここを見よう！〜

①起筆 【筆先】を利かせて勢いを止めない。

②用筆 【一】【流れ】がある。

※【筆脈】＝【空中】の線を意識する。

【二】【抑揚】がある。

※線の【太細】＝【筆圧】の変化を意識する。

③字形 【多様】【な書きぶり】＝【変化】

※『之』という字を探そう！

全部で（20）字あり、全て字形が異なっている！

④その他の目立つ特徴を見つけよう

【

】

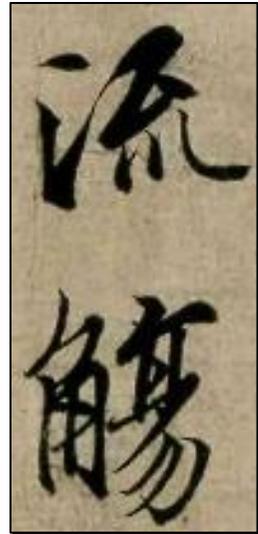
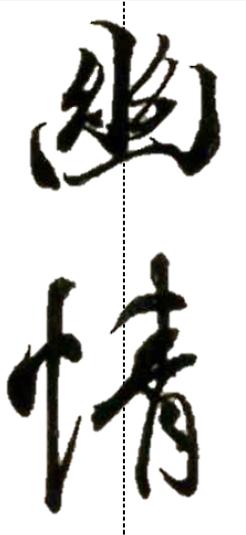
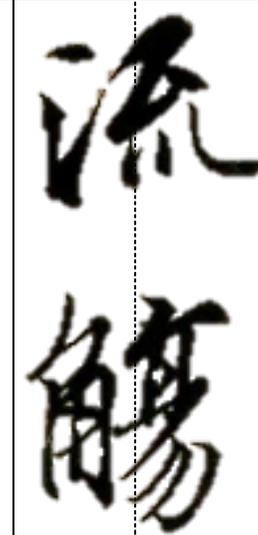
・・・①〜③以外で注目したポイントを書こう！

『蘭亭序』 ～ 『流觴』・『幽情』・『惠風』 を書こう！ ～

一年（ ）組（ ）番 氏名（ ）

☆臨書をしよう

～ 『流觴』・『惠風』・『幽情』のいずれかを選択し、臨書しよう！～

□ ③	□ ②	□ ①
けいふう 「惠風」	ゆうじょう 「幽情」	りゅうしょう 「流觴」
		
		

☆鑑賞&批評会

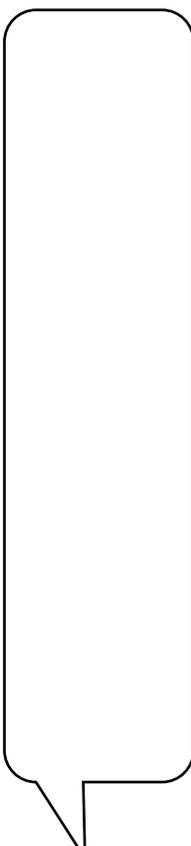
～お互いの作品を鑑賞し、より良い作品になるよう批評しよう～

※鑑賞ポイントは～よくできている…◎ できている…○ がんばろう…△ ≪で評価

( ) No. ( ) ( )	( ) No. ( ) ( )	批評者		
④ — —	③ — —	② — —	① — —	鑑賞ポイント
				良いところ
				改善点

☆まとめにあたっての改善点

～もつとも改善したい点を一つ記入しよう～



ファイ!



『蘭亭序』 ～ 『流觴』・『幽情』・『惠風』を書こう！～

一年（ ）組（ ）番 氏名（ ）

☆自己評価

～自己評価表をもとに、授業への取り組む姿勢や完成した作品を評価しよう～

《作品》	《授業態度》	《準備》	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・改善点が改善された。</li> <li>・目標と自分の理想に近い、満足のいく作品ができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「蘭亭序」の歴史的背景や新しい用筆法、知識に対して興味・関心を持ち、常に自主的に取り組むことができています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業が始まる前に周りへの声掛けを行い、すべての準備を終えている。</li> <li>・落ち着いて授業を受けられる状態である。</li> </ul>	<b>S</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・改善点が改善された。</li> <li>・鑑賞会以前のものよりは、良いものができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内容に対して興味・関心を持ち、まあまあ自主的に取り組むことができています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の準備はできているが、準備ができていない周りへの声掛け等は行っていない。</li> <li>・静かに待つことができています。</li> </ul>	<b>A</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分なりに良いものはできたが、改善点を反映した作品にはならなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内容に対して興味・関心はあるが、自主的に学ぶことができない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・すべての準備はできなかったが、ある程度準備できている。</li> <li>・チャイム席ができていない。</li> </ul>	<b>B</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・とりあえず書いた。</li> <li>・満足のいく作品にはならなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自主的に学ぶことが全くできていない。</li> <li>・おしゃべりや集中できていないことに対して、注意を受けた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・準備ができていない。</li> <li>・落ち着きがなく、授業を受ける態度が整っていない。</li> </ul>	<b>C</b>

☆今日の授業を振り返って


〈未来の自分へ贈る言葉〉※単語不可

--

--	--	--	--